

令和5年度

さいたま市立上木崎小学校 第1回防犯ボランティア連絡会議 議事録

日時：令和5年 9月25日（月） 10時00分～11時10分

場所：上木崎小学校 2階 大会議室

出席者：15名

議事録： (進行) 教頭

1 あいさつ

<校長あいさつ>

- ・日頃から子どもたちの登下校や地域の見守りに感謝申し上げる。
- ・緑色の防犯ベストが防犯対策となる。
- ・日頃からの備えが必要になるので、本日のように顔を合わせて話ができる機会が重要となる。
- ・皆様には、日頃の見守りの中から忌憚ないご意見をいただき、情報交換をいたしたい。

2 出席者自己紹介

3 上木崎小学校防犯・安全ネットワークについて（教頭）

- ・省略

4 上木崎小学校区 防犯・安全体制について（教頭）

- ・省略

5 情報交換

<新規転入者の情報について>

- ・今まで転入者の情報が子ども会から入ってきたが、子ども会がなくなり、情報が入ってこなくなった。学校から教えてもらうことができないか。
→昨年度、自治会、子ども会、学校の関係性を見直した結果、各自治会等で子ども会を廃止したところもある。個人情報保護の観点から、学校から各家庭の情報を提供することは難しいため、各地域（自治会など）でご対応いただきたい。

<登校時の安全について>

- ・押しボタン式の信号機が青になり横断しようとする、駅に向かう大人や高校生が乗った自転車が赤信号を無視して、接触しそうになることがあり、危険だ。
→児童には、担任を通じて日々交通安全指導をしている。浦和警察にも、状況を説明し、パトロールを強化してもらった。
- ・「右側通行」と指導しているが、左側を通行する児童がいる。
→学校に行くために左折するような道路は左側を通っていることが多い。道が細いので、グリーンベルトが片側にしかなく、やむを得ず反対側を歩いている。右側通行は大切だが、安全に登校することが大事か？
- ・産業道路の歩道橋は、雨や雪が降ると、階段が滑るので、とても危険。

- ・小・中学生は歩道橋をきちんと渡るが、大人（一般の方）はほとんど道路を横断する（産業道路）。しかし、小学生も土日や、放課後の自転車の時は道路を横断している。
- ・歩道橋や細い道では、雨天時に傘をさして歩くと、他の歩行者の妨げとなる。

<通学班について>

- ・なぜ、本校には通学班がないのか？1年生が一人で歩いていると心配。
→通学班がなくなったのか、初めからないのかは不明。通学班で登校することについては、良い面があるが、課題点もある。今から新たに編成しようとする、集合場所の確保や家からの送り出しの時間のこと、登校班編成の作業量（個人情報取り扱い含む）に関する事など、クリアしなければならないことがある。
- ・以前は、上級生が1年生を安全に登校できるよう、登校の支援をしていた。
→下級生のお世話が出来る上級生を育てられるとよい。
→万が一、下級生がけがをしてしまった場合、うちの子に責任を負わせたくない、という理由から、下級生のお世話はさせ（たく）ない、という保護者も。
→上級生に面倒を見てもらった下級生は、上級生になって下の子の面倒を見るようになる。上級生も、下級生も成長する。

<登校状況について>

- ・登校中に泣いている子（1年生？）がいたときに、6年生が「おじさん、私が学校まで連れていくよ！」と行って、連れて行ってくれた。見ていて、立派だと思ったし、とても気持ちがよかった。
- ・登校途中で足立神社に置いて行ってしまった忘れ物を、気持ちよく学校まで届けてくれる児童がいた。
- ・上木崎の子の思いやりを感じた。

<安全指導について>

- ・最近、旗振り（登校見守り）の保護者が減った気がする。
→今年度から、いわゆる「旗当番」の方法を改めた。学区内全体で保護者の人数、回数としては増えているのだが、分散しているため、毎日、見守りができない箇所もある。例えば、4～5月を「強化月間」などとして、取り組むことも考えたい。

<地域と学校の連携について>

- ・昨年度から、地域（自治会や子ども会）と学校の関係について、システムを改めてきた。改めたからこそ浮かび上がってきた課題があるので、ご意見を出し合って、「上木っ子」のために力をお借りしたい。

6 事務連絡

次回の防犯ボランティア連絡会は令和6年2月19日（月）